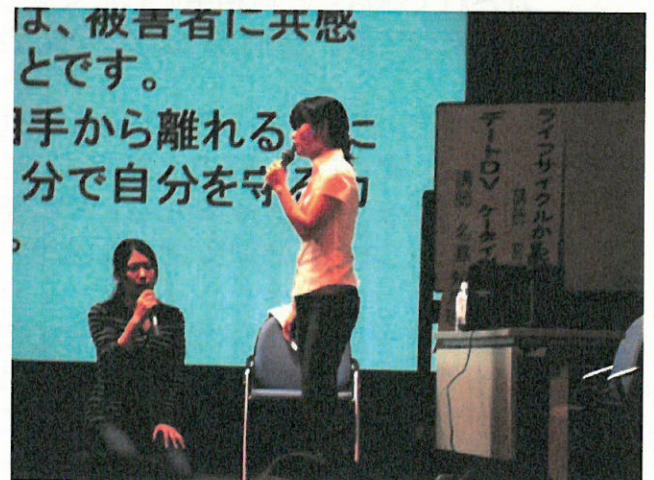
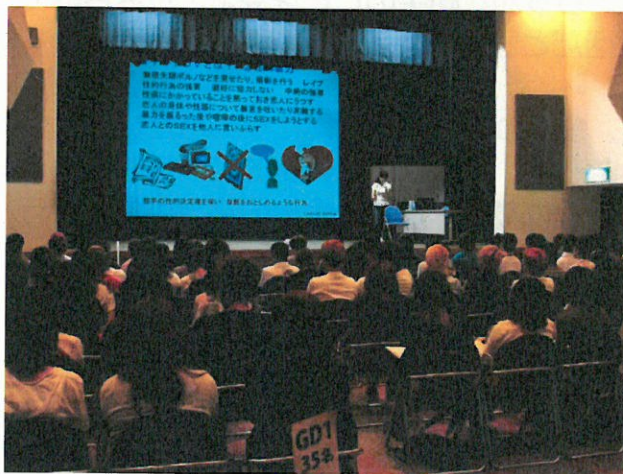


# IDAインターナショナルデザインアカデミー

平成 26 年 8 月 1 日 (金)

デートDV～ケータイがもたらす支配～

講師：名嘉ちえり氏(更生保護法人がじゅまる沖縄 DV加害者更生相談室研究員)



## ～学生の感想より～

・デートDVについての講演を聞いて思ったことは、デートDVは暴力など身体的、精神的以外にも生活的にもあることを知りました。最近ケータイでもデートDVになるんだなと知ってビックリしました。

彼女・彼氏だけでなく、家族・友達・自分の大切な人たちを傷つけないようにしたいです。

・近年、テレビのニュースなどでよく目にする男女間のトラブルによる事件。そうしたものを見るたびに、考えられないほどの束縛をされている被害者がかわいそうと思う。逆に加害者は何も思わないのかと思う。

キャサリンとボブの例はとてもリアルで少し怖かったくらい。その当事者だけでなく、まわりもその異常に気付いてあげるのが必要と思った。もちろん、本人もまわりに大変だと伝える必要があると思うが、テレビで取り上げられている事件は、ほとんどが周りは知らないまま起こっているの、やはり周りの人の理解も必要だと思った。

・赤ちゃんの事件は残酷だと思いました。まだ幼い赤ちゃんにひどいことをすることが信じられないです。あとは恋人同士で起きるDVは絶対イヤだと思いました。自分がされて嫌なことは相手にしたくないです。ちゃんと相手のことを見て、付き合っていきたいです。強制させるようなことは最低だと思います。

・今までの知識で知っていたDVの内容と、今回のこの講演で得たものはだいぶ違って、驚くことが多かったです。寸劇もあって、わかりやすい説明でとても良かったと思います。自分の知らない間に相手を傷つけないように、今後の自分の言動や行動に気をつけていきたいと思います。

・私はデートDVという言葉は初めて知りました。DVはなぐるということだけだと思っていましたが、実は違ったということに驚きです。私はほかの人と付き合ったことがないからこそ、デートDVなんてありえない項目ばかりでしたが、実際に付き合ってみて、この講演がなければ、デートDVの存在を知らず、そのままにしていたと思います。今日の講演が聞けて良かったと思います。ボブとキャサリンの寸劇もよく周りのカップルのそんな風な会話を聞いたことがあったので、すぐ近くにデートDVは存在しているんだと思いました。

・相手が望んでいないことを強要することはDVであり、避妊をしないで性行為をすることもデートDVと言われていることを初めて学びました。夫婦間で強要されてもレイプとして扱われることもあるのを知りました。

デートDVは色々な番組で取り上げられるほど、問題となっていることを知り、すごく身近な問題なのだと分かりました。ただ、デートDVの多くは、DV防止法では対応できない、でもDVと何の変わりもない、と知りました。デートDVには、精神的、身体的、性的ととても身近なところからDVとなると分かり、相手を傷つけることはすべてDVになりかねないのだと分かり、自分は関係ないと言えないこと、問題だなと思いました。